



福祉祭りに作品を展示いたしました。

10月23日(土)、24日(日) 2日間大竹市内にある総合福祉センターサントピア大竹にて開催された福祉祭りにゆうあいの里や小島新開の家などとともにゆうあいホームも作品を展示させていただきました。

作品展示はここ数年恒例になっており、今年ゆうあいホームからは書道4作品(4名分)、手紙16作品(9名分)を出品いたしました。残念ながら作品を作成した入所者の方を福祉祭りにお連れし、実際に展示してある作品を鑑賞していただくことは未だ出来ておりません。

今後の目標としては、作品の種類を増やすことと、実際に作品を会場にて観賞していただくことです。また来年も頑張ってお出品するために取り組んでいきたいと思っておりますので、ぜひ皆様も福祉祭りに足を運んでいただければ幸いです。(竹本 晴美)



9月とはいえ、まだまだ猛暑が続いている中、9月12日(日)来賓の方々、大勢のご家族に囲まれ、ゆうあいホーム敬老祝会が盛大に行われました。

施設長の挨拶で始まり、金のくす玉が割られ、今年度米寿(3名)、喜寿(1名)そして一時は体調を崩された時期もありましたが、今ではすっかりお元気になられ百歳を迎えられたKさん含め利用者の皆さんにお祝いの言葉が贈られました。また、記念品としてKさんには、内閣総理大臣杯が贈呈されました。Kさんの凛々とされた立派なご挨拶に私たちも思わず目頭が熱くなりました。

乾杯の音頭をとって頂き、食事。ご馳走を食べながら宴会の始まりです。催しも盛りだくさん!竹波会の皆さんによる日舞、フーテンの寅さんのバナナのたたき売り、そして利用者さんとご家族でカラオケ、あこがれのハワイ航路を歌ってくださり、とても和やかな一時でした。ラストは職員によるパフォーマンス!およね、松っちゃんの麦畑のダンス、皆さんどなたも大爆笑され、無事宴会は終了しました。

最後に司会の若い二人の挨拶で締めくくり、敬老祝会は無事終了しました。いつも思います、お年寄りの笑顔っていいですね!私も見習って年を取りたいと日々年を重ねております。(平原 幸江)

敬老祝会

